

著作権を^{しんがい}侵害してしまう時とは、どのようなときでしょうか。

著作権を^{しんがい}侵害してしまう場面と理由を考えてみましょう。

どのような？

- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1 好きな ☒ | 2 人気の ☒ | 3 ネットで見つけた ☒ | 4 推している ☒ |
|---|---|--|---|

何を？

- | | | | |
|--|---|---|--|
| A アニメ・マンガを ☒ | B 音楽を ☒ | C イラストを ☒ | D 本を ☒ |
|--|---|---|--|

なぜ？

- | | | | |
|---|--|---|---|
| ア みんなにも知ってほしくて SNS で公開してしまう ☒ | イ 出典を示さずに自分のものとして発表スライドに使ってしまう ☒ | ウ 再生数を伸ばしたくて動画共有サイトで公開してしまう ☒ | エ 勝手に SNS のアイコンにしてしまう ☒ |
| オ 買うお金がもったいないから写真を撮ってしまう ☒ | カ 友達も欲しそうだからコピーしてあげてしまう ☒ | キ お金がないから違法サイトからダウンロードしてしまう ☒ | ク 勝手にグッズにして売ってしまう ☒ |

解答例

どのような？

4

推している

何を？

A

アニメ・マンガを

なぜ？

エ

勝手に SNS の
アイコンにしてしまう



スキルのポイント

どういう場面で、私たちは著作権を^{しんがい}侵害してしまうのでしょうか。

「これぐらいなら大丈夫だろう」、「お金がもったいないから」と考えてしまう時は、ぜひそのコンテンツを作った人や広めた人のことを考えてみましょう。

新しい音楽やマンガなどをつくるのがどれだけ大変で、どれだけ大切なことなのか、「もし、新しいコンテンツが創作されなくなったら^{だれ}誰が困ってしまうのか」をぜひ考えてみてください。